



Daiwa Logistics®

大和ハウスグループ

N e w s L e t t e r

2022 年 4 月 4 日

報道関係各位

大和物流株式会社

代表取締役社長 木下健治

大阪市西区阿波座一丁目 5 番 16 号

■北陸エリアの物流事業基盤を強化

「金沢物流センター」を稼働開始しました

大和ハウスグループの大和物流株式会社（本社：大阪市西区、社長：木下 健治）は、2022 年 3 月 25 日、石川県白山市において物流施設「金沢物流センター」を竣工し、4 月 3 日に稼働を開始しましたので、お知らせします。



【金沢物流センター】

1. 開発の背景

北陸エリア（富山県、石川県、福井県）は、地域に根ざしたものづくり産業の振興や、首都圏・中京圏・近畿圏の三大都市圏と等距離に位置する交通利便性から、日本海側を代表する工業地域として発展してきました。また、アジア諸国への海運アクセスにも優れることから、港湾・空港・貨物鉄道駅などへの幹線道路の整備も推進されており、国際物流拠点としての重要な役割も担っています。

当社は、北陸エリアにおいて、物流不動産※1 を含め 5 棟の物流センター（総延床面積 31,534.61 m²）を運営してきましたが、各拠点ともに満床が続いていたことから、事業基盤の強化を図り、さらなる物流需要の増加に対応するため、2021 年 2 月、物流施設「金沢物流センター」（以下「本センター」）を着工しました。

※1. 物流に関わる業務を行うための賃貸用物流施設のこと

2. 本センターの特長

(1) 「美川インターチェンジ」から約 2km、アクセスに優れた好立地

本センターは、北陸自動車道「美川インターチェンジ」から約 2.0km、「徳光スマートインターチェンジ」から約 3.1km に位置し、北陸エリアの主要都市に短時間でアクセスできます。また、北陸自動車道を利用することで、関越自動車道や東海北陸自動車道、名神高速道路などへもアクセス可能なことから、首都圏や中京圏、近畿圏への広域配送拠点として活用できます。さらに、「金沢港」まで約 15km の距離にあるため、東アジアの国際物流拠点としても機能します。



【地図】

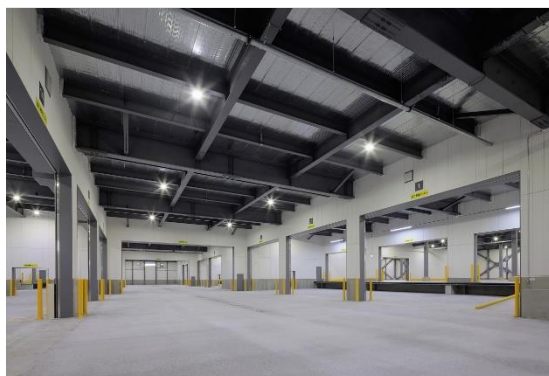
(2) 保管効率と利便性を追求した施設仕様

本センターは、地上 2 階建て、延床面積 23,816.74 m² (7,204.56 坪) の規模で、全フロア床荷重 2.0t/m²、梁下有効天井高 5.5m 以上、柱間隔 10m 以上です。

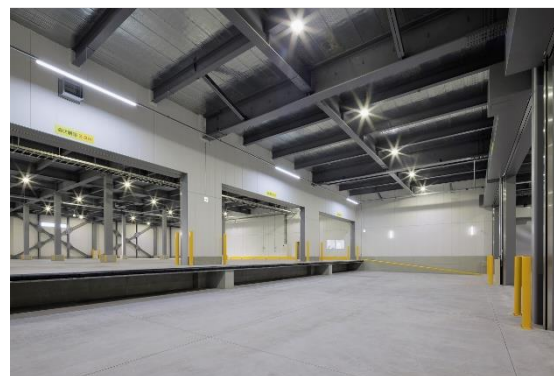
また、倉庫 1 階には中央車路方式を採用しているため、天候に左右されことなく屋内で入出庫作業をすることが可能です。ドックレバラー※2 を 2 基完備したトラックバースでは、海上コンテナやロールボックスパレット※3 など多彩な貨物を取り扱うことができます。

※2. 建物の搬入口と車両の荷台との高低差をなくすための装置

※3. かご形状のキャスター付き荷役台のこと



庫内車路 (1F)



屋内トラックバース (1F)

(3) 環境配慮型物流センター

本センターでは、屋上に約 1,000kW の太陽光パネルを敷設し、発電した電力を施設内で利用するとともに、固定価格買取制度（FIT）を通して余剰電力を売電します。2023 年度を目途に、大和ハウスグループが建設・運営・管理する再生可能エネルギー発電施設の再生可能エネルギー価値（トラッキング付非化石証書※4）を付加した電力を採用し、施設運営に要する電力を 100%再生可能エネルギーで賄います。

また、省エネ性に優れる LED 照明を全館に導入し、環境に配慮した省エネルギー運営を図ります。

※4. 固定価格買取制度（FIT）対象の再エネ電力の再エネ価値を証書化した非化石証書の中でも、再エネ価値の由来となる再エネ電源が特定されているもの。

3. 今後の運用

本センターは、施設仕様と交通利便性を活かし、北陸エリアを商圈とする製造業者や流通・小売業者向けの主要物流拠点として、効率的な物流サービスを提供していきます。

4. 施設概要

名 称	大和物流株式会社「金沢物流センター」
所 在 地	石川県白山市松本町 889 番他 37
敷 地 面 積	22,530.03 m ² (6,815.33 坪)
延 床 面 積	23,816.74 m ² (7,204.56 坪)
構 造 ・ 規 模	鉄骨造地上 2 階建て・高床式
床 荷 重	各階 2.0t/m ²
搬 送 設 備	貨物用エレベーター 4 基 (3.5t : 3 基、4.5t : 1 基) 垂直搬送機 2 基 (2.0t)
環 境 ・ 省エネ対策	太陽光パネル敷設 3,332 枚 (総発電容量 : 約 1,000kW、年間予定発電量 : 約 150 万 kWh) 全館 LED 照明導入
ア ク セ ス	北陸自動車道「美川インターチェンジ」から約 2.0km
最 寄 り 駅	JR 北陸本線「加賀笠間駅」から約 2.0km
着 工	2021 年 2 月 15 日
竣 工	2022 年 3 月 25 日
稼 働	2022 年 4 月 3 日
施 主	大和物流株式会社
設 計 ・ 施 工	大和ハウス工業株式会社
運 営	大和物流株式会社
U R L	https://www.daiwabutsuryu.co.jp/center/kanazawa-hakusan

｜ 大和物流について ｜ (HP : <https://www.daiwabutsuryu.co.jp/>)

大和物流は、1959 年に大和ハウス工業株式会社の物流子会社として設立し、今年で創立 63 年を迎えます。建築・建材物流をコア事業とした総合物流業のほか、お客さまのニーズに合わせた物流施設開発を全国で進め、現在、自社で管理・運営する物流施設は、98 カ所・総延床面積約 32.2 万坪（2022 年 3 月末時点）に上ります。また、ベトナムの現地法人を軸にグローバルへの展開も積極的に進めています。

以 上

お問い合わせ先
大和物流株式会社 経営企画部 TEL : 06-4968-6372 E-MAIL : pr.ml@daiwabutsuryu.co.jp

<ご参考>



【航空写真】